広報
日大山形
自主創造 日本大学
第 74 号
令和３年４月28日発行

全国制覇！

疾風のごとく……

県高校総体　大回転での滑走

全国選抜大会　女子回転・個人総合優勝　中山　美咲

令和三年度 入学式

自主創造　大志を抱き　新たな一歩

春の暖かさに包まれ、入学式を心待ちにした新入生の期待と希望を表すかのように桜の花も咲き始めた令和三年四月六日、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、新入生三〇四名を迎え入学式が挙行された。感染防止対策に基づいて様々な対応、準備を行っての入学式は、新入生、保護者、我々教職員にとっても深く心に刻まれたものになった。「ボーイズビーアンビシャス」大志を抱き新たなステージへ踏み出す新入生のその一歩を祝福するとともに、自己実現に向けた大いなる活躍を期待したい。

式辞

新緑が輝きを増し、すがすがしい春の風が吹き抜けていく今日の佳き日に、同窓会会長・保護者会役員の方々、保護者の皆様をお迎えして、令和三年度日本大学山形高等学校「入学式」を挙行できますことは、在校生、教職員にとりましても、大きな喜びでございます。本日、ご臨席を賜りました皆様方には、入学する生徒の門出に華を添えていただきましたことに、心からお礼を申し上げます。

ただいま、入学を許可いたしました、三〇四名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。希望に満ちた新入生の皆さんを迎えることができ、学校として、誠に慶びに堪えません。

新型コロナウイルス感染症への対応として、式典の内容を精査しての入学式になりました。

今般、未知のウイルスによる世界的な危機を前にして、私たち「ヒト」も万物の霊長などと傲慢なことを言っていられないことを実感しました。この状況に対して、謙虚に向かい合わなければいけないことを改めて学びました。

新入生の皆さんは本校で真摯に学んでください。皆さんの中から、地球上の感染症や癌などの難病を予防できる医学者、パンデミックでも経済危機に陥らないようなシステムを構築できる経済学者が出現することを心待ちにしています。

皆さんは、本校を目指し、入学試験を通して選ばれた人たちです。このことを踏まえ、改めて「自分は高校へ進むんだ」と決意したときの気持ちを忘れないでほしいと思います。高校生活では、つらいことや苦しいこともあるかもしれません。そういうときには、高校進学を決意した日の気持ちを思い出し、勇気を持って自分を励まして乗り越えていってください。高校は義務教育ではありません。自ら鍛え、卒業まで頑張り通す覚悟が、是非とも必要です。三年後には、全員で大いなる満足とともに卒業式を迎えましょう。

さて、学校の目指すところには、不易と流行があります。

日大山形高校の不易は、日本大学の教育理念である「自主創造」、つまり、知的好奇心をもって自らが課題に取り組み、新しい道を切り開いていくことを指しますが、この理念のもとに、本校の教育方針である、知育・徳育・体育のバランスの取れた教育を掲げて、「考える力」を養い「自問自答」できる生徒の育成です。

清純な気品の高い人間の育成、大樹のように大きく伸びる自主的な人間の育成、世界性の豊かな人間・自主自立の人材の育成です。

流行としては、教育方針を受けた現代の本校のミッションとして、多様な分野でイノベーションを引き起こし、国際社会に貢献する人間の育成をあげております。すなわち、グローバルな世界で活躍する真のリーダーの育成ということです。孔子の『論語』に「吾十有五にして学に志す」、とあります。新入生の皆さんが、興味を持った学問分野、職業分野において大いなる貢献をすることを期待しています。

人は環境によって育ち、経験によって成長すると言われます。皆さんは、日大山形高校という学習にも運動にも恵まれた環境で、学習や行事、部活動などの様々な経験を積み、たくましく成長してほしいと願っております。

また、本校は、大学受験や就職試験などで役立つ勉強だけでなく、大学に入ってから、さらには社会に出てから、一生役に立つ学力・能力を育てることを目指しています。これからの国際社会で必要なのは、文系の知識教養を備えた理系の人間、理系のセンスのある文系の人間です。

真の学力を身につけるためには、授業を中心に据え、十分な自主学習をすることが必要です。どんなに部活・行事で忙しくても的確に切り替えを行い、学習の時間を確保してください。苦しくてもその経験が人間を磨きます。是非、学習と部活・行事の二兎を狙って頑張ってください。一年生から地道に学習に取り組むことが、三年先での進路希望の実現をもたらします。

皆さんは、日大山形高校で、自分の可能性を精一杯引き出し、夢を実現してください。私たち教職員は全力で、指導に当たります。新入生の皆さんの、本気、元気、根気を期待しています。

次に、保護者の皆様に申し上げます。この度は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。本日より大切なお子様をお預かりし、学校としてできる限りの教育を行い、お子様の健全なる成長を支援してまいります。入学に当たり、学校として保護者の皆様にお願いが二つございます。

一つは、お子様が「高校生として必要かつ望ましい習慣」を身につけるよう、ご家庭でのご指導をお願いしたいということです。高校生の年代は、経験も判断力もまだまだ未熟です。また、高校生を取り巻く環境は決して安心できるものではありません。そういう状況で、良き習慣を身につけさせるには、ご家庭でのご指導が是非とも必要です。

もう一つは、本校の教育方針をご理解頂き、学校との連携をお願いしたいということです。生徒の実態と社会の状況を踏まえた本校の指導方針がありますことをご理解いただいた上で、ご家庭と学校が車の両輪となり、お子様の成長を支援していきたいと考えております。何卒、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本日入学した三〇四名の新入生の皆さんの充実した高校生活と、健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

令和三年四月六日

日本大学山形高等学校
校長　島津　宏道

入学記念品を受け取る東海林さん

令和三年度　第一学年担当教員

主任　伊藤　恵二（国）
副主任　小嶋　佑治（理）
一組　小嶋　佑治（理）
二組　佐藤　祐平（保体）
三組　河田　勤（英）
四組　板垣　慶子（数）
五組　野川　淳（地・公）
六組　神保　和浩（地・公）
七組　森谷　翔（国）
八組　丹野　恵太（英）
九組　星名　始（情）
副担任　林　充彦（数）
　　中村　寿一（芸）

◇学年所属教員

平野　礼子（国）
植田　靖典（数）
鈴木　吉典（数）
吉田　貴行（理）
鵜浦　悦子（理）
板垣　和良（英）
濱田由紀子（英）
ホンビー　チャド（英）
青木　大和（保体）

令和二年度 第六十一回卒業式

卒業生総数　三七二名

令和三年三月一日、本校第一体育館にて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため時間を短縮した形ではあったが、卒業式を無事に挙行することができた。

卒業式にあたり、在学中に各方面で顕著な成績をあげ、各賞を授与された生徒の氏名をここに掲載する。

各賞

一、学長賞（学業部門）
須貝　祐也（上山南中）

二、学長賞（学術・文化部門）
ダンスドリル部

三、優秀賞（学術・文化部門）
放送部

四、優秀賞（体育部門）
大河原　陽（山形六中）

五、優等賞
阿部　有希（山形一中）
須貝　祐也（上山南中）
柴田美夢菜（東根一中）
内藤　大貴（天童四中）
横尾　拓磨（楯　岡中）

六、皆勤賞　三九名

七、精勤賞　一五九名

八、学校長賞　三九名
代議員議長
中村　望乃（高　楯中）
代議員副議長
内藤　大貴（天童四中）
学級委員長
小川　陸（山形七中）
南　有理沙（旧田市立東部）
HR運営委員長
後藤　穂宇（陵　南中）
週番委員長
高品　晃（山形二中）
保体委員長
門脇　響（山形五中）
環境整備委員長
板垣　成（山形一中）
図書委員長
椎名　悠真（山形二中）
女子部専門委員長
田村英未里（東根一中）
応援委員長・團長
柴崎　創（大石田中）

九、大久保・矢野賞
(1) 努力賞
麥島　凜乃（岐阜県高鷲中）
小関　創大（山形一中）
大江　咲良（山形二中）
山口　未南（蔵王一中）
須藤　健太（山形四中）
阿部　真珠（酒田東部中）
阿部　優作（陵　南中）
木川ほのか（山形四中）
中嶋　凌生（山形四中）
渡部　真悠（天童四中）
堀江　愛花（東根一中）

(2) 功労賞
会　長
藤田　恭大（神　町中）
総務員
髙野　史菜（神　町中）
菊池　遥介（東根一中）
渡邉　麻友（山形六中）
丹野　礼菜（山形一中）
大江　咲良（山形二中）
小関　楓恋（山大附中）

(3) 体育賞
野球部
町田紘司朗（山形一中）
男子バスケットボール部
小関　創大（山形一中）
サッカー部
阿部　真珠（酒田東部中）
剣道部
江口　航太（上　山南）
バドミントン部
富樫　聡太（山形四中）
陸上競技部
殿岡　真（山形四中）
陸上競技部
増子りあん（天童一中）
柔道部
高橋　惟庸（中　山中）
卓球部
佐藤　光翼（山　辺中）
ボクシング部
宮林凜々子（山形四中）
男子バレーボール部
竹田　尚人（金　井中）
ソフトテニス部
高野　聖梧（山形十中）
ソフトテニス部
半田　真由（山形十中）
スキー部
畠山　拓輝（沖　野中）
水泳部
佐藤　皓芽（山形三中）
男子テニス部
二ノ戸亮徳（高　楯中）
男子ハンドボール部
千場　優輝（山形六中）
ラグビーフットボール部
長岡　里桜（山形一中）
ゴルフ部
髙橋　光希（山形三中）
女子バレーボール部
岸　いぶ希（山形八中）
女子テニス部
峰田　理生（山形十中）
女子ハンドボール部
矢作　紗雪（天童一中）
女子バスケットボール部
阿部　夏那（白　鷹中）

(4) 文化賞
吹奏楽部
谷口　真子（陵　南中）
英会話部
阿部　有希（山形一中）
写真部
菅野　一花（山形六中）
生物部
高品　晃（山形二中）
演劇部
佐藤千彩希（山形一中）
書道部
白田　捺芽（山形三中）
放送部
村山　佑月（山形五中）
JRC部
田村英未里（東根一中）
音楽部
髙野　史菜（神　町中）
囲碁・将棋部
大又　尚人（山形三中）
ダンスドリル部
佐藤　妃夏（陵　南中）
漫画部
石川　結花（山形六中）

担任を先頭に入場

十、栄光のメダル
(1) 金メダル
ボクシング
佐々木　巌（山形六中）

(2) 銀メダル　五名
ボクシング　六名
水泳　一名
スキー

(3) 銅メダル　二九名
サッカー　七名
ボクシング　一名
スキー　五名
テニス
ラグビーフットボール　五名
女子ハンドボール　五名

(4) 文化賞メダル　七名
吹奏楽　一名
囲碁・将棋　六名
ダンスドリル

学外賞
日本私立中高連理事長賞
藤田　恭大（神　町中）

校長式辞

部活動報告

中山美咲 全国制覇

三月九日から志賀高原スキー場で開催された「第三十三回全国高等学校選抜スキー大会」で中山美咲（二年）が女子回転及び、個人総合の二種目で優勝を果たした。今後の活躍も大いに期待される。

運動部

野球部
・第七十三回秋季東北地区高等学校野球山形県大会　優勝
・第七十三回秋季東北地区高等学校野球大会　ベスト4

男子バスケットボール部
・山形県高等学校バスケットボール選手権大会　ベスト8
・山形県高等学校新人体育大会　二位　菅原　輝真（山形四中）
一部ウエルター級
二位　戸田　匠人（尾花沢中）
一部ミドル級
二位　渡邉　賢人（陵　南　中）
二部ライトフライ級
二位　菅野　颯真（尾花沢中）
女子
ライト級
優勝　船山　乃亜（上山北中）
・山形県高等学校新人体育大会
男子の部
一部学校対抗
優勝　ライトフライ級
優勝　菅原　輝真（山形四中）
フライ級
優勝　角田　琉星（山形六中）
バンタム級
優勝　斎藤喜代太（陵　西　中）
ライトウェルター級
優勝　奥山　湧介（天童三中）
ウエルター級
優勝　戸田　匠人（大石田中）
ミドル級
優勝　渡邉　賢人（陵　南　中）

男子バレーボール部
・全国高校バレーボール選手権山形予選会
ベスト8

ソフトテニス部
・山形県高等学校新人体育大会
男子　団体　ベスト8
個人　ベスト16
女子　個人
三回戦出場

スキー部
・全日本スキー選手権
男子大回転
出場　青木　理恩（山形六中）
・全国高等学校総合体育大会
男子大回転
出場　青木　理恩（山形六中）
畠山　拓輝（沖　野　中）
中村　騎士（豊橋中部中）
男子回転
十位　青木　理恩（山形六中）
出場　株木　玖隆（天童四中）
畠山　拓輝（沖　野　中）
女子大回転
出場　中山　美咲（みどり台中）
松田弥咲紀（野　崎　中）
女子回転
出場　中山　美咲（みどり台中）
松田弥咲紀（野　崎　中）
ノルディックコンバインド
出場　丸田　流星（米沢三中）
スペシャルジャンプ
出場　丸田　流星（米沢三中）
・全国高校選抜スキー大会
男子スーパー大回転
出場　株木　玖隆（天童四中）
徳武　優太（戸　隠　中）
五十嵐瑞希（みずき中）
五十嵐　玲（最　上　中）
女子スーパー大回転
六位　松田弥咲紀（野　崎　中）
十位　中山　美咲（みどり台中）
出場　マカロン愛子（米沢四中）
女子大回転
二位　中山　美咲（みどり台中）
四位　松田弥咲紀（野　崎　中）
出場　マカロン愛子（米沢四中）
女子回転
優勝　中山　美咲（みどり台中）
出場　松田弥咲紀（野　崎　中）
マカロン愛子（米沢四中）
女子総合
優勝　中山　美咲（みどり台中）
六位　松田弥咲紀（野　崎　中）

水泳部
・ジャパンオープン
二〇〇Mバタフライ
出場　関　琴音（天童一中）
・東北高等学校新人体育大会
男子
一〇〇M自由形
優勝　伊藤　康太（山形六中）
二〇〇M自由形
優勝　伊藤　康太（山形六中）
女子
二〇〇M個人メドレー
優勝　小原希々颯（天童一中）
四〇〇M個人メドレー
二位　小原希々颯（天童一中）

男子テニス部
・東北選抜テニス大会
団体　六位
・東北私立高等学校テニス選手権大会
団体　四位
・山形県高等学校新人体育大会
団体　優勝
シングルス
優勝　遠藤　大空（朝　日　中）
二位　池野　匠（山形六中）
・山形県私立高等学校テニス大会
シングルス
優勝　四釜　瑞己（山形六中）
四位　土佐林大和（金　井　中）
・東北春季ジュニアテニス大会
山形県選考会
シングル
優勝　池野　匠（山形六中）
二位　阿部　壱冴（山形六中）
三位　齊藤　拓海（山形四中）
四位　遠藤　大空（朝　日　中）

男子ハンドボール部
・山形県高等学校新人体育大会　ベスト8

ゴルフ部
全国高等学校ゴルフ選手権
秋季東北大会
男子個人
九位　大石　恵輝（天童一中）
十一位　石澤　慧翔（天童三中）
女子個人
九位　秋葉　怜奈（天童三中）
・全国高等学校ゴルフ選手権
春季大会
出場　大石　恵輝（天童一中）
石澤　慧翔（天童三中）
秋葉　怜奈（天童三中）

女子テニス部
・東北選抜テニス大会
団体二回戦進出
・東北私立高等学校テニス選手権大会
シングルス
三位　茂木　音羽（金　井　中）
団体及び個人で全国私立高等学校テニス大会出場権獲得
・山形県高等学校新人体育大会
団体　二位
シングルス
優勝　茂木　音羽（金　井　中）
三位　須藤　朱梨（東根二中）
・東北春季ジュニアテニス大会
山形県選考会
シングルス
二位　茂木　音羽（金　井　中）

放送部
・第二十七回山形県高校コンテスト新人大会
ビデオメッセージ部門　二位
オーディオピクチャー部門　二位
テレビキャンペーン部門　三位
アナウンス部門　出場
岩渕　華野（山大附中）
朗読部門　出場
鈴木　佳乃（朝　日　中）
・第二十四回東北高等学校放送コンテスト山形大会
テレビキャンペーン部門
出場

ダンスドリル部
・ダンスドリル秋季競技大会
ソングリーダーMedium編成　優勝
Jazz部門　優勝

文化部

女子ハンドボール部
・山形県高等学校新人体育大会
二位
・全国選抜大会山形県予選会
二位

女子バスケットボール部
・山形県高等学校バスケットボール選手権大会　ベスト16
・山形県高等学校新人体育大会　ベスト16

美術部
・山形県高等学校総合文化祭
県高校美術展覧
長濱　日和（山形六中）
総合文化賞
長濱　日和（山形六中）
奨励賞
菊地　優李（山形六中）

写真部
・全国高等学校総合文化祭
WEB SOUBUN 出品
菅野　一花（山形六中）
高嶋　弘樹（山大附中）
・山形県高等学校総合文化祭
優秀賞
長沼　佳奈（山形六中）

生物部
・山形県探究型学習課題研究発表会（代替大会）
優秀賞（生物部門）

書道部
・山形県高等学校総合文化祭
優秀賞
古澤　和馬（陵　南　中）
入選　四名

サッカー部　全国のピッチで躍動

令和二年十二月三十一日から一都三県を舞台に開催された第九十九回全国高校サッカー選手権大会に、本校サッカー部が五年ぶり十四度目の出場を果たした。近江高校（滋賀県代表）との一回戦は前半に失点したものの、後半六分にＭＦ大河原陽（山形六中）のフリーキックが直接ゴールネットを揺らし同点に追いついた。一進一退の好ゲームはＰＫ戦までもつれたが、勝利をつかみ取ることはできなかった。

高校総体を始め、各種競技の大会が中止を余儀なくされた令和二年度。全国の舞台に立ち多くの人に勇気と希望を与えてくれたサッカー部に、万雷の拍手を送りたい。

全国大会に出場して

主将　阿部　真珠（酒田東部中）

三年間苦楽を共にしたメンバーで選手権大会に出場できたことは、今後の人生においてかけがえのない財産になりました。ピッチ上で感じた重圧や責任、そして何よりもサッカーをすることの楽しさは、あの舞台でしか経験できないものだったと思います。全国大会で勝利するという目標にはあと一歩届かず、非常に悔しい思いをしました。自分たちにできることは、経験をこの先の人生の糧としていくこと、想いを後輩たちへ伝え支えていくことだと思います。サッカー部の一層の躍進を願っています。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

試合に臨むイレブン

勝利へ，心を一つに

令和２年度卒業生の進路状況について

進路指導主任　松浦　正治

卒業生372名の進路状況は，４年制大学253名（68.0％），短期大学８名（2.2％），専門学校69名（18.5％），就職30名（8.1％）であった。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により，オープンキャンパス・学校説明会の中止やWEB開催への切り替え，就職試験日程の変更など，大学の入試改革以外にも不安のある中だったが，生徒たちの計画的・意欲的な取り組みにより，多くの者が目標として掲げていた進路希望を達成することができた。進学率の向上とともに，特筆すべきは山形県警察や横浜市消防局など公務員合格者が多かったことである。年々変わる社会情勢の中，先生方の的確な指導と生徒一人ひとりの努力の継続により，上記のようにそれぞれの進路目標を達成できたものと考えている。

令和２年度 主な合格実績

※延べ人数
※（　）内の数字は，過年度生で内数
令和３年３月31日現在

日本大学　136(2)名

法学部	11名
文理学部	15(1)名
経済学部	10名
商学部	7名
国際関係学部	2名
スポーツ科学部	2名
理工学部	17(1)名
生産工学部	28名
工学部	25名
松戸歯学部	2名
生物資源科学部	9名
薬学部	2名
法学部二部	3名
短期大学部(三島)	2名
短期大学部(船橋)	1名

国公立大学　37(5)名

弘前大学	教育	1名
東北大学	医(保健)	1名
	薬	2(1)名
宮城教育大学	教育	1名
山形大学	人文社会科	2名
	地域教育文化	5名
	理	2(1)名
	工	3(1)名
	医(医)	1名
宇都宮大学	工	1名
埼玉大学	工	1名
千葉大学	理	1名
新潟大学	法	3名
	経済科	2名
	理	1名
	医(保健)	2(1)名
三重大学	人文	1名
青森公立大学		1(1)名
岩手県立大学	社会福祉	1名
山形県立保健医療大学	看護	3名
東京都立大学	人文社会	1名
滋賀県立大学	人間文化	1名

日本大学以外の私立大学・短期大学　177(25)名

仙台大学	5名
仙台白百合女子大学	1名
東北医科薬科大学	3(2)名
東北学院大学	16(1)名
東北福祉大学	7名
東北芸術工科大学	9(1)名
東北公益文科大学	2名
東北文教大学	4名
日本薬科大学	3名
青山学院大学	1名
北里大学	2(2)名
駒澤大学	2名
順天堂大学	2名
専修大学	2名
中央大学	6(1)名
東京歯科大学	1名
東京理科大学	4(2)名
東洋大学	5(1)名
法政大学	2名
明治大学	5(2)名
明治学院大学	3名
ヤマザキ動物看護大学	1名
立教大学	2名
同志社大学	1名
立命館大学	2名
羽陽学園短期大学	1名
東北文教大学短期大学部	1名
	など

専門学校　70名

日本大学医学部附属看護専門学校	5名
国立病院機構山形病院附属看護学校	1名
山形市立病院済生館高等看護学院	2名
山形医療技術専門学校	3名
山形厚生看護学校	4名
山形歯科専門学校	3名
大原スポーツ公務員専門学校 山形校	3名
仙台医療福祉専門学校	2名
仙台大原簿記情報公務員専門学校	2名
仙台ビューティーアート専門学校	5名
仙台医健・スポーツ専門学校	9名
仙台徳州看護専門学校	1名
東北文化学園専門学校	2名
新潟医療技術専門学校	1名
日本工学院専門学校	2名
	など

就　職　34名

株式会社山形県食肉公社	1名
日産プリンス山形販売株式会社	1名
株式会社カスカワスポーツ	2名
株式会社ヤマザワ	1名
日新製薬株式会社	2名
日本地下水開発株式会社	1名
山形県警察	1名
警視庁	2名
千葉県警察	1名
横浜市消防局	1名
自衛官一般曹候補生	3名
自衛官候補生	4名
	など

学年主任あいさつ

目標を胸にスタート

第一学年主任
伊藤　恵二

新入生諸君の本校への入学を心から歓迎いたします。ご入学おめでとうございます。義務教育を終えて、高校へと進学するということは、自分の目的が高校で学ばなければ叶えられないということを意味します。既に明確な目標を持っている人もいるでしょう。しかし、そのような自覚を持たない諸君も中にはいるのではないかと思います。そこで、君たちに問いかけたいと思います。君たちは何を目的として高校へ進学したのでしょうか。改めて自分の高校で達成したい目標を見つめてみてほしいと感じます。求めるものがある時、人は目標に向かって大きく前進することができるようになるものです。新入生の皆さんには、是非、高校で叶えたい目標を胸に高校生活をスタートしてほしいと思います。目標に向かって共に歩む三年間にしていきましょう。

自らのテーマを探究しよう

第二学年主任
澁井　徹

入学して一年が経ちましたが、校歌を歌うことも仲間を直接応援する機会もなく、桜華祭もないという今まで経験したことのない状況でした。非常に残念なことでした。日大山形はそのような豊かな学校生活を通して、成長の機会を多く得られる高校です。ぜひ、今年度は学習活動とともに、部活動、学校行事、大会、そして修学旅行などを思う存分楽しめることを願っています。また、二学年では探究学習があります。これは自らの可能性を広げる大チャンスです。普段から、自分のテーマを掲げ高い意識で追い求める習慣をつけてください。そうすると、自分の成長を実感することができるので、やる気が持続し成果がでます。希望の進路達成の礎となる一年となるよう、一緒に歩んでいきましょう。

自己実現への三〇〇日

第三学年主任
遠藤　淳一

最終学年を迎えることになりました。一年後には、各自が自分の目指す進路に到達していることを願わずにはいられません。多種多様な分野の大学や専門学校への進学と就職、或いは地元に残る者、地元を離れる者等、各人が目指す進路は多岐に渡ります。中学校から高校へという単線のエスカレーター式進路とは異なり、また社会人に直結する進路選択となるため、その選択の与える影響はより大きなものになります。だからこそ、この一年の持つ意味は重要です。「何とかなるだろう」ではなく「何とかするぞ」という能動的な気概と行動力を持って、学業、部活動等、様々な場面で持てる力を出し惜しみせず発揮しなければなりません。そして、高校生活に納得のいく締め括りになる三〇〇日を過ごせるよう期待し、私たち教員も諸君を応援します。

新任教職員紹介

鈴木　吉典
（数学科）

この度、数学科の非常勤講師としてお世話になります鈴木吉典です。

新たな出会いに感謝し、「一歩　前へ」踏み出すことを忘れずに、確実に前に進んでいきたいと思っています。これから、実り多き豊かな経験が得られる未来を、みなさんと共に歩めることを楽しみにしています。

これからどうぞよろしくお願い致します。

草苅　大悟
（保健体育科）

皆さんはじめまして。三年生の保健体育（武道）を担当します。本校では十年余り、トレーナーとして野球部のサポートなどをさせていただいております。武道の授業は二学期までの短い間ですが、怪我のないようにサポートしてまいります。宜しくお願い致します。

日本大学作文コンクール　入賞

全国の高校生を対象に行われた、「日本大学第二回作文コンクール」において、一年七組の川合理緒那さん（高楯中）が佳作に入賞した。このコンクールは、高校生が将来の生き方・進路を模索し、自発的なキャリア形成意識の醸成と、学習意識の向上を願って企画された。川合さんは受賞の喜びを「私の胸中にある感情、そして私が考える『今』を生き抜く力を、作文を通して伝えたいと考え、応募しました。入賞でき、とても光栄に思います。今後もさらに活躍できるよう、日々努力したいと思います」と語った。このコンクールでの本校生徒の成績は、昨年度最優秀賞受賞の土門一葉さんに続く快挙である。今後の活躍に期待したい。

体育祭

例年七月上旬に行われている体育祭はコロナ禍の影響により延期となっていたが、二日間開催していた規模を一日開催に縮小して一、三年生は十一月、二年生は十二月に本校体育館で実施された。接触する競技を避けるため、一、三年生はバレーボール、二年生はリレーやドッヂボール等の複数競技が行われた。多くの行事が中止や延期になっている中で、短い時間ではあったがクラスが一致団結して目標に向かって取り組むことができたことは、非常に貴重な事であった。

一進一退のバレーボール

声援禁止のオセロでは熱気が漂う

第二学年　探究発表全体会

令和三年二月十三日、校内にて第二学年「探究発表全体会」が開催された。総合的な探究の時間において、各自が抱く世の中の疑問や、興味関心のあるものを深く学び、追究し、その成果を発表するものである。今回の全体会は、各クラスで選出された二グループ合計二十グループが各会場に分かれ、二学年生徒と教職員を前に発表するというものであった。およそ半年にわたる探究の成果をそれぞれのグループが工夫を凝らし発表した。質疑応答も活発で、新たな疑問や今後の探究のテーマを見つける場としても有効であった。

二学年全体では八十九のグループが作られ、同じ数の探究のテーマが設定された。クラス内において共通の興味を持つ仲間とグループを形成し、探究のテーマを設定。調査方法を模索し、まとめ、発表会に臨んだ。社会問題をテーマに挙げたグループから個性的な探究テーマまでさまざまあり、仲間の発表を通じて普段考えたこともなかったことまで知ることのできる素晴らしい機会となった。クラス代表が集まった全体会では自分が聞きたい発表を四つ選び、それぞれの発表会に参加した。どのテーマも興味深いものが多く、生徒たちは真剣に発表に耳を傾けていた。知識を広げるだけでなく、新たな疑問を見つけ解決したいと意欲を湧かす生徒や、新しい分野に興味が芽生えた生徒も多く現れ、「探究発表会」は全体を通じて大成功となった。

自ら考え、自ら学び、課題解決を目指したこの学びは、これからの未来を切り開く生徒たちにとって非常に有意義なものになった。次年度以降もこの活動は続くが、より深く活発な「総合的な探究の時間」にしていきたいと考えている。

全体発表会テーマ

1組	足が速い人の共通点
1組	社会で活躍するために必要な力とは
2組	大学・専門学校の特色
2組	将来性のある仕事
3組	高齢者介護と保育士
3組	オリンピック
4組	コンビニの食品ロス
4組	低炭素社会
5組	フェアトレードについて
5組	芸術が人間に与える影響
6組	変わりゆく音楽業界 withコロナ
6組	現代日本の教育問題について
7組	授業中などの眠気への対策
7組	AI・情報技術の現在と今後
8組	依存症
8組	宇宙とは
9組	注意を引く教え方とは
9組	睡眠と朝食と学習
10組	ゲームの種類による依存の傾向
10組	ホラー映画の共通点

九州修学旅行
～さまざまな制約の下で～

十一月十六日から四泊五日の日程で、第二学年は九州修学旅行を行った。このような状況の中で修学旅行を実施するか中止にするかという議論から始まり、幾度となく会議を経て、高校生活の大切な一頁を奪いたくないという強い思いから、生徒の健康と安全を確保しながら九州修学旅行が実施された。

修学旅行前からの日々の健康記録、旅行中は一日の中で何度も手指消毒や検温を必要とした。人混みを避けるような工夫や、細心の注意を払った食事の形式など、例年にはないことが増えた修学旅行であったが、生徒たちは九州の多様な文化や戦争遺跡に触れることで、グローバル社会で主体的に活躍・貢献できる素養を身につけたようだ。多感な時期に多くの刺激に触れることはその後の人生を豊かにする。クラスメイトと寝食を共にし、驚きや感動を共有できたことは高校生の今だからこそ大きな価値があり、それを経験できた修学旅行は非常に有意義なものとなった。さまざまな制約の下ではあったが、生徒たちの笑顔と満足した表情はこの修学旅行が成功した証となった。

主な行程

一日目：移動
二日目：大刀洗平和記念館、ハウステンボス
三日目：長崎平和公園、原爆資料館、長崎市内班別研修
四日目：クラス別研修
五日目：太宰府天満宮、移動

平和公園（長崎市）

令和３年度　部活動体験会	
第１回　８月 ７日(土)	第２回　８月14日(土)
集え，中学生！日大山形の熱い部活動を体験しよう。	

令和３年度　学校説明会	
第１回　10月 ２日(土)	第２回　10月23日(土)
第３回　11月14日(日)	第４回　11月20日(土)
第５回　12月11日(土)	
全体説明会，特進コース説明会，個別相談，校舎見学，部活動見学などを実施予定です。	

※部活動体験会，学校説明会ともに詳細は後日，本校ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

※上記以外の期日に学校参観を希望なさる方は，お電話の上ご来校ください。
（☎ 023-641-6631　担当 / 矢作・橋本）

山新グループ

日大山高桜友会より図書をいただきました

山形新聞グループに勤務する本校卒業生からなる「日大山高桜友会」（佐藤宏樹会長）より，図書を寄贈していただきました。初めて頂戴した平成４年から29回目を迎える今年度までに寄贈された図書数は368冊を数えます。

図書館の専用の書架には，辞典や図鑑，国内の古典的名著などが並んでいます。外出自粛が求められるなか，図書館の利用数が増えていることから，生徒の間にも読書の奥深さが伝わっているように思います。大切に読み継がせていただくと共に，先輩方の善意に深く御礼申し上げます。

フォト・ア・ラ・カルト

２年　体育祭

県議会議員との意見交換会

九州修学旅行（軍艦島）

山形新聞　読み方講座

令和２年度　卒業式

阪神タイガース入団の中野拓夢選手（平成26年度卒）

入学式

新しいクラスのスタート

i Padの準備風景

日本大学山形高等学校広報部
〒990－2433　山形市鳥居ヶ丘四－五五
電　話　〇二三－六四一－六六三一（代）
ＦＡＸ　〇二三－六四一－六六三四
ＵＲＬ　https://www.ymgt.hs.nihon-u.ac.jp
印　刷　㈱大風印刷
写真提供　フォトイシヤマ

編集後記

春は別れの季節である。だが東京で生まれ育った私にとって、別れを経ても友人たちはすぐ近くにいて、いつでも会える存在だった。しかし山形という土地柄に加え、日本大学の付属高校であることから、本校の生徒たちの中には山形を離れる者も多い。それは彼らにとって「正しく「別れ」である。自分を育ててくれた地との別れ、家族や友人との別れ。気軽に再会することはできない。私も山形へ赴任するにあたり、「別れ」を経験した。さらに新型コロナウイルスの影響もあり、「再会」が困難であることをより一層感じた一年だった。

一方で、春は出会いの季節でもある。新入生はこれから始まる学校生活に胸を躍らせていることと思うが、この三年間で数えきれないほどの出会いを経験するだろう。二・三年生にも新たな出会いが、まだまだいくつも待っているはずだ。別れがあるのは仕方がない。だからこそ、出会うことができた人々と共に過ごせる日々を、一日一日大切にしていってほしいと思う。私もこの学校でたくさんの人と出会うことができた。「出会いに感謝」して、充実した毎日を送っていきたい。